

米国の関税措置に関する日米協議の開催

令和 7 年 6 月 7 日

内 閣 官 房

1. 米国・ワシントンD.C. を訪問中の赤澤亮正経済再生担当大臣は、現地時間6月6日午後3時30分（日本時間7日午前4時30分）から約45分間、スコット・ベッセント米国財務長官（The Honorable Scott Bessent, Secretary of the Treasury of the United States of America）との間で、現地時間同6日午後5時（日本時間7日午前6時）から約110分間、ハワード・ラトニック米国商務長官（The Honorable Howard Lutnick, Secretary of Commerce of the United States of America）との間で、米国の関税措置に関する日米協議をそれぞれ行いました。
2. 赤澤大臣から、米国による一連の関税措置の見直しを改めて強く申し入れました。
3. その上で、貿易の拡大、非関税措置、経済安全保障面での協力等について、率直かつ建設的な議論を行いました。
4. 両長官との会談を通じ、前回の協議に続いて、改めて日米の立場を確認し、合意の実現に向けた議論が更に進展しました。米側との間では、G7サミットに際する日米首脳間の接点も見据えつつ、日米双方にとって利益となる合意を実現できるよう、日米間で精力的に調整を続けることを確認しました。

【問い合わせ先】

内閣官房米国の関税措置に関する総合対策本部事務局

北川剛史参事官 +1-650-402-8448